

令和7年度
福祉施設職員 看護職員研修 開催要領
～福祉現場での看護職員の役割と多職種連携～

1. 目的

福祉施設で働く看護職員は、利用者の健康や生活を支えるために、多職種と連携を図りながら医療・安全管理といった本来の看護の機能を発揮していくことが強く求められます。

本研修では、福祉現場の看護職員等が医学的な観点から利用者の生命と生活を支えるために必要なフィジカルアセスメント（身体的評価）技法と医療と福祉の連携について理解を深め、ケアの質の向上を図ることを目的に実施します。

2. 主催 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会

3. 日時 令和7年10月9日（木）10:00～16:00

4. 会場 福井県社会福祉センター4F 第1、2研修室（福井市光陽2丁目3-22）

5. 受講対象 県内社会福祉事業所に勤務する看護職員または医療的ケアに関心のある職員

6. 定員 50人 ※定員を超えた場合、申込をお断りすることがあります。

7. 受講料 1,100円/人

8. 研修日程・内容

時間	内容	
9:30～9:50	受付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	【講義Ⅰ・演習Ⅰ】 「フィジカルアセスメントの基本とスキルアップ」 ・実践に活かせるフィジカルアセスメント （身体的特徴と観察のポイント） ・事例で考えるフィジカルアセスメントの実際 ・利用者や医師への報告スキル	講師 福井県看護実践教育研究 センター 代表 吉川 峰子 氏
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～15:50	【講義Ⅱ・情報交換】 「福祉と地域医療との連携」 ・医療的ニーズの高い利用者の理解 ・協力医療機関との連携の方法と実際 ・利用者や家族への基本的対応 ・医師のいない場での各職種の役割と連携 【演習Ⅱ】 「利用者を支える連携について考える」 ・自身の役割を再確認しよう	講師 オレンジホームケアクリニック 医師 高桑 雅弘 氏 (助言者は調整中)
15:50～16:00	【総括、まとめ】 質疑応答など	

・演習時は種別（高齢者・障がい・児童）を考慮してグループを編成します。

9. 申込方法等（ウェブ上でお申込みください）

- (1) 本会ホームページ 福井県社会福祉研修所にある『研修受講サポートシステム』にアクセスし、9月29日（月）までにウェブ上でお申込みください。（別紙参照）
研修番号「452」を入力してお申し込みください。
申込に記載された事項については、参加者名簿として研修運営に使用します。
- (2) 受講決定者には、締め切り後に受講決定通知を郵送します。
- (3) 決定通知到着後は、すみやかに指定口座に受講料をお振込みください。なお、受講承認後は、主催者都合による中止・変更等の場合を除き、受講料は返金せず、資料の発送をもって代えさせていただきますので、予めご了承ください。

10. 個人情報の取扱い

受講申込書等本事業において本会が取得した個人情報は、個人情報保護法および本会個人情報保護に関する基本方針、個人情報保護規程を遵守し、適正に取扱いします。

11. 研修を延期する場合等について

地震等の自然災害の発生や、感染症等拡大の状況により研修をオンラインに変更または延期する場合の受講者への情報提供は、本会のホームページ上で行います。

(<https://www.f-shakyo.or.jp/>)

12. 申込み・問合せ先

福井県社会福祉協議会 福祉人材課 看護職員研修担当 藤澤
〒910-8516 福井市光陽 2-3-22
TEL0776-21-2294 / FAX0776-24-4187 / Email : manp@f-shakyo.or.jp

<研修申込から修了までの流れ>

日程		内容	
9/29(月)	申込締切日までに	事業所→県社協	本会ホームページ上の『研修受講サポートシステム』よりお申込みください。(別紙参照) 受付完了のメールが送信されます。
10/3(金)までに	申込締切後	県社協→事業所	受講決定通知を郵送します。
10/9(木)までに	受講前日までに	事業所→県社協	受講料のお振込み
10/9(木)	研修当日	受講者	会場 県社会福祉センター4F 第1、2研修室 (※感染症などの状況により、オンラインに変更する場合があります。)
研修修了後 1週間以内	アンケート提出	受講者→県社協	資料に印刷された2次元コードを読み取り、Web アンケートに回答してください。